

SDGs達成に向けた 本学の取り組み

新潟国際情報大学は2017年6月からTABLE FOR TWOの活動に参加し、2019年3月までに**3,879**食分の給食をアフリカやアジアの子どもたちに届けています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

1 貧困をなくそう



子どもたちは給食がきっかけとなり教育を受け、貧困から脱するための知識をつけることができます。併せて、地元農家から食材を購入したり、農業の技術指導を行うことで、貧困の解消に貢献しています。

2 飢餓をゼロに



2007年に日本でTABLE FOR TWOが創設されてから10年の間に、累計6,000万食（のべ26万人分）の学校給食をアフリカ・アジアの子どもたちに届け、飢餓の解消に努めています。

3 すべての人に健康と福祉を



先進国の社員食堂や飲食店、スーパー等で健康に配慮したメニューを提供しています。同時に、メニュー代金のうち20円を寄付として頂戴し、開発途上国で栄養豊富な温かい学校給食を提供しています。

4 質の高い教育をみんなに



開発途上国では、学校給食の提供が子どもたちの教育機会に直結しています。学校給食が始まると、就学率・出席率が飛躍的に向上します。50-60%程度から100%近くに上昇するケースがほとんど。



10 人や国の不平等をなくそう



先進国の余剰カロリーを寄付として開発途上国の摂取カロリーに変換する仕組みは、不平等をなくすことにも繋がっています。

15 陸の豊かさも守ろう



給食の調理に薪を使う代わりに、おがくずなどのゴミを再利用して作った固形燃料を使用し、森林の伐採を防いでいます。農業支援では、自生種や固有種の栽培を推奨しています。

17 パートナーシップで目標を達成しよう



先進国では約800の企業・団体と、開発途上国では10団体とパートナーシップを組み、活動を推進しています。

ルワンダでは6年間TFTの給食支援を受けた学校から、昨年はじめて大学に進学した生徒があらわれました。



SDGs達成に向けた 本学の取り組み

新潟国際情報大学は2017年6月からTABLE FOR TWOの活動に参加し、2019年3月までに**3,879**食分の給食をアフリカやアジアの子どもたちに届けています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

1 貧困をなくそう



子どもたちは給食がきっかけとなり教育を受け、貧困から脱するための知識をつけることができます。併せて、地元農家から食材を購入したり、農業の技術指導を行うことで、貧困の解消に貢献しています。

2 飢餓をゼロに



2007年に日本でTABLE FOR TWOが創設されてから10年の間に、累計6,000万食（のべ26万人分）の学校給食をアフリカ・アジアの子どもたちに届け、飢餓の解消に努めています。

3 すべての人に健康と福祉を



先進国の社員食堂や飲食店、スーパー等で健康に配慮したメニューを提供しています。同時に、メニュー代金のうち20円を寄付として頂戴し、開発途上国で栄養豊富な温かい学校給食を提供しています。

4 質の高い教育をみんなに



開発途上国では、学校給食の提供が子どもたちの教育機会に直結しています。学校給食が始まると、就学率・出席率が飛躍的に向上します。50-60%程度から100%近くに上昇するケースがほとんど。



10 人や国の不平等をなくそう



先進国の余剰カロリーを寄付として開発途上国の摂取カロリーに変換する仕組みは、不平等をなくすことにも繋がっています。

15 陸の豊かさも守ろう



給食の調理に薪を使う代わりに、おがくずなどのゴミを再利用して作った固形燃料を使用し、森林の伐採を防いでいます。農業支援では、自生種や固有種の栽培を推奨しています。

17 パートナーシップで目標を達成しよう



先進国では約800の企業・団体と、開発途上国では10団体とパートナーシップを組み、活動を推進しています。

日本の皆さんのおかげで、毎日お腹いっぱい食べ、学校に通い続けられるようになりました。



SDGs達成に向けた 取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

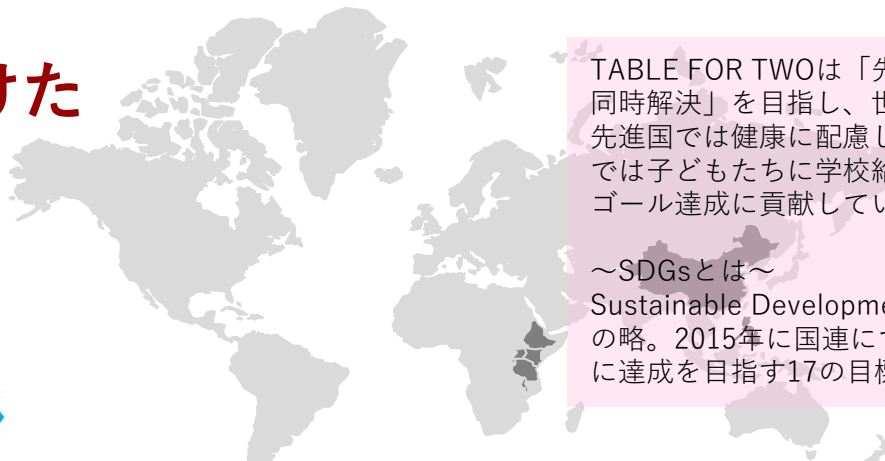


TABLE FOR TWOは「先進国の肥満と開発途上国の飢餓の同時解決」を目指し、世界14か国で活動しています。先進国では健康に配慮したメニューを推進し、開発途上国では子どもたちに学校給食を届けることを通じて、7つのゴール達成に貢献しています。

～SDGsとは～

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略。2015年に国連にて全会一致で採択された2030年までに達成を目指す17の目標。

1 貧困をなくそう

貧困をなくそう

2 飢餓をゼロに

飢餓をゼロに

3 すべての人に健康と福祉を

すべての人に健康と福祉を

4 質の高い教育をみんなに

質の高い教育をみんなに



10 人や国の不平等をなくそう

人や国の不平等をなくそう

15 陸の豊かさを守ろう

緑の豊さを守ろう

17 パートナーシップで目標を達成しよう

パートナーシップで目標を達成しよう



新潟国際情報大学は2017年6月からTABLE FOR TWOの活動に参加し、2019年3月までに **3,879** 食分の給食をアフリカやアジアの子どもたちに届けています。TABLE FOR TWOは先進国では健康に配慮したメニューを推進し、開発途上国では子どもたちに学校給食を届けることを通じて、7つのゴール達成に貢献しています。



1 貧困をなくそう

貧困をなくそう

2 飢餓をゼロに

飢餓をゼロに

3 すべての人に健康と福祉を

すべての人に健康と福祉を

4 質の高い教育をみんなに

質の高い教育をみんなに



10 人や国の不平等をなくそう

人や国の不平等をなくそう

15 陸の豊かさも守ろう

緑の豊さを守ろう

17 パートナーシップで目標を達成しよう

パートナーシップで目標を達成しよう

